

今後の地域医療構想の進め方について

1 これまでの取組み

- ①地域医療構想は平成 28 年度に、医療計画は平成 29 年度に策定
- ②平成 30 年度には、各医療機関の 2025 年を見据えた医療機能の役割や病床数を把握し、地域医療構想調整会議において協議

2 今後の地域医療構想の進め方

地域医療構想調整会議において、以下の取組みを進め、病床の機能分化・連携、在宅医療などの進捗状況の共有を図り、各医療機関の自主的な機能分化・連携などの取組みを促進する。

また、地域医療構想調整会議の取組状況等を医療審議会に報告するとともに、事業の進捗評価や施策などについて協議する。

①現状の把握及び共有

- ・病床機能報告等のデータや介護医療院への転換状況等を踏まえた地域医療の現状を把握し、関係者間で共有
- ・医療機能の分類に関する定量的な基準の検討

②課題の抽出・検討

- ・各圏域における病床機能報告の病床数と将来の病床必要量を比較し、不足する医療機能を検討
- ・各圏域における医療機関の連携状況等を検討

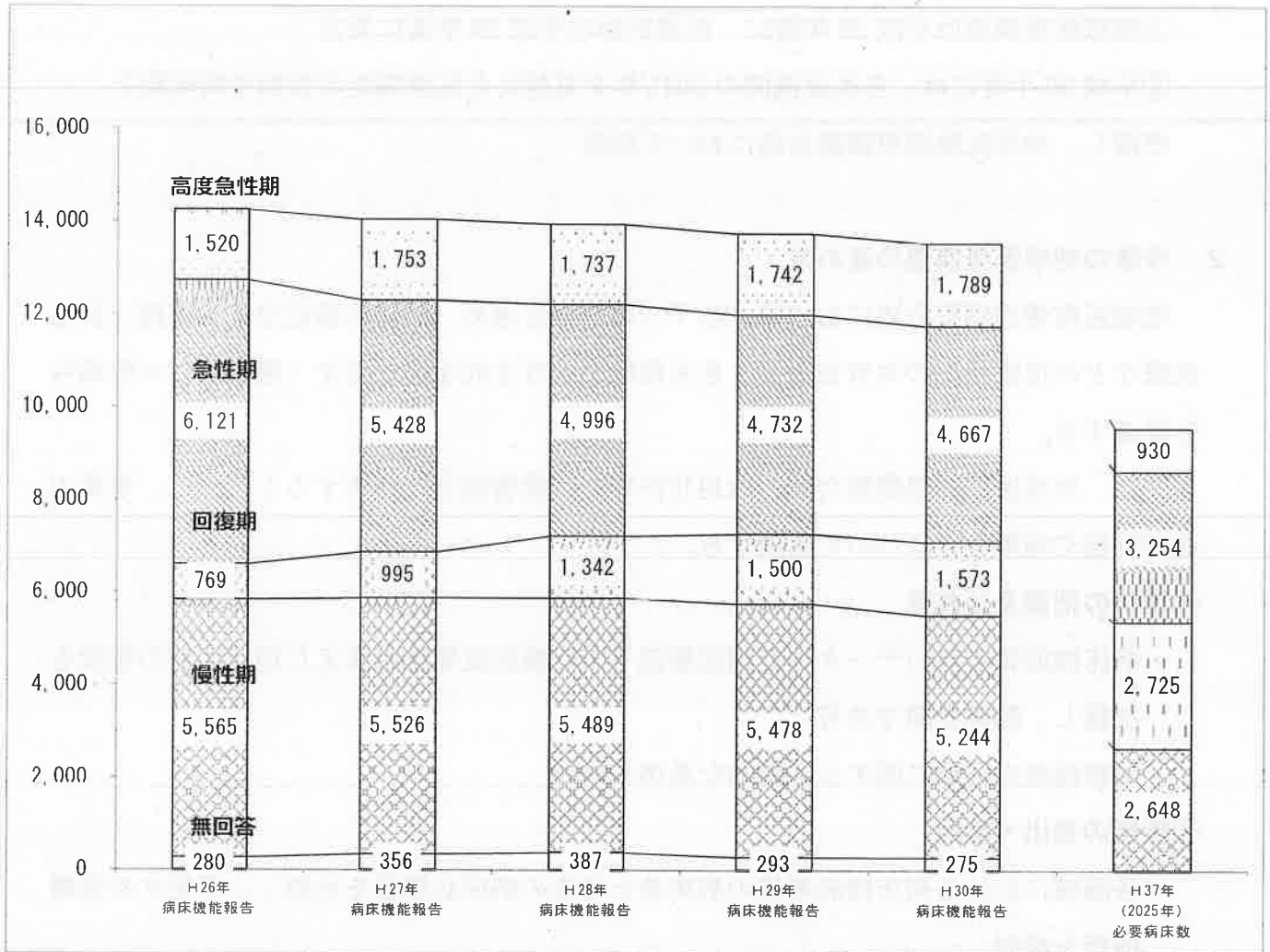
3 スケジュール案

時期	
2019 年 8 月頃	第 1 回 病床機能報告の結果報告、介護医療院への転換状況、(外来医療計画の策定の手順等)
10 月頃	第 2 回 医療機関の連携状況、(外来医療機能の現状・課題等)
2019 年 12 月頃	第 3 回 医療機関の連携状況、(外来医療計画素案)

平成 30 年度病床機能報告の結果について（暫定版）

地域医療構想の必要病床数と病床機能報告における医療機能の比較

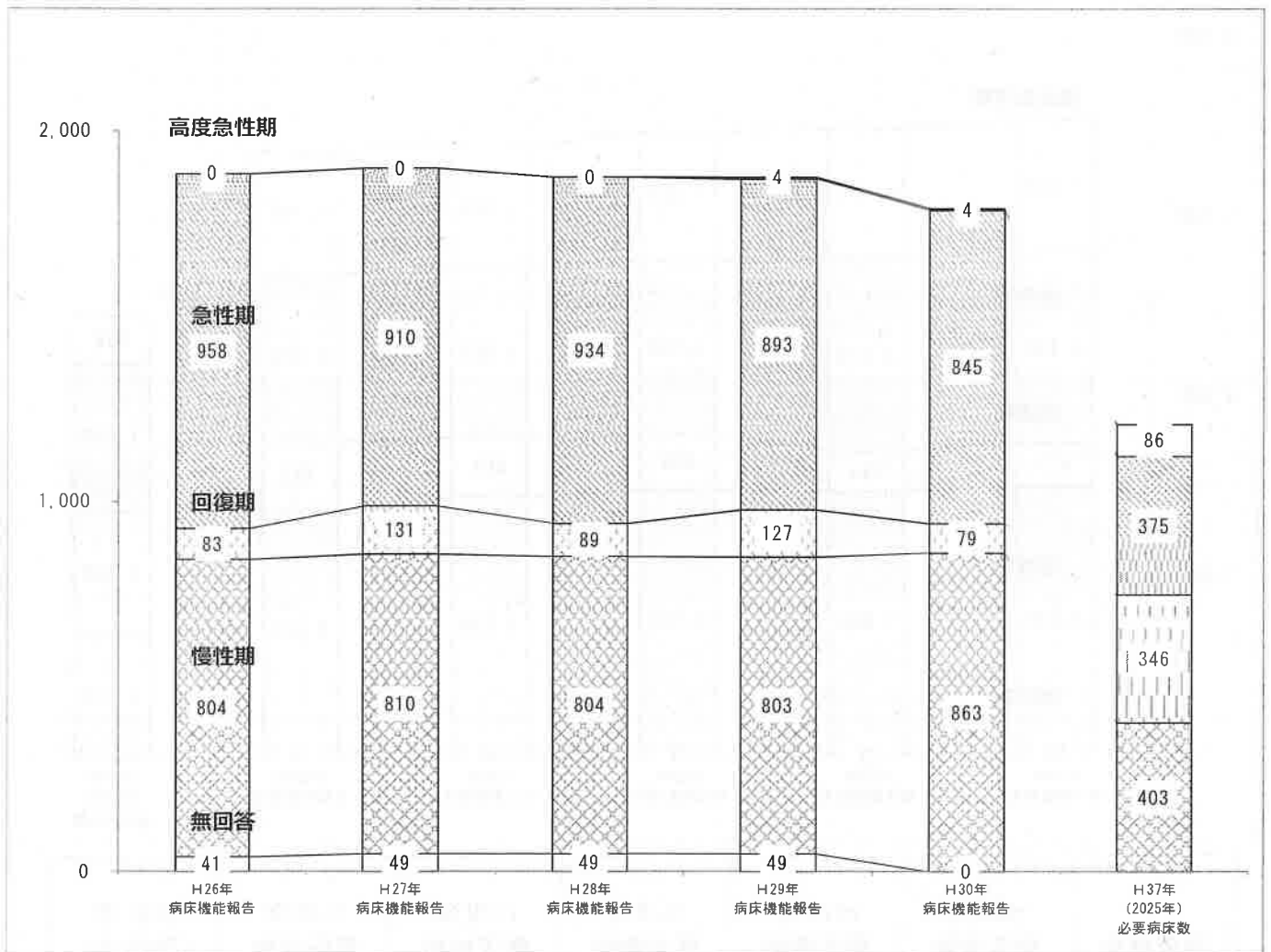
①県全体



医療機能	H26年 病床機能 報告	H27年 病床機能 報告	H28年 病床機能 報告	H29年 病床機能 報告	H30年 病床機能 報告	H37年 (2025年) 必要病床数
高度急性期	1,520	1,753	1,737	1,742	1,789	930
急性期	6,121	5,428	4,996	4,732	4,667	3,254
回復期	769	995	1,342	1,500	1,573	2,725
慢性期	5,565	5,526	5,489	5,478	5,244	2,648
無回答	280	356	387	293	275	—

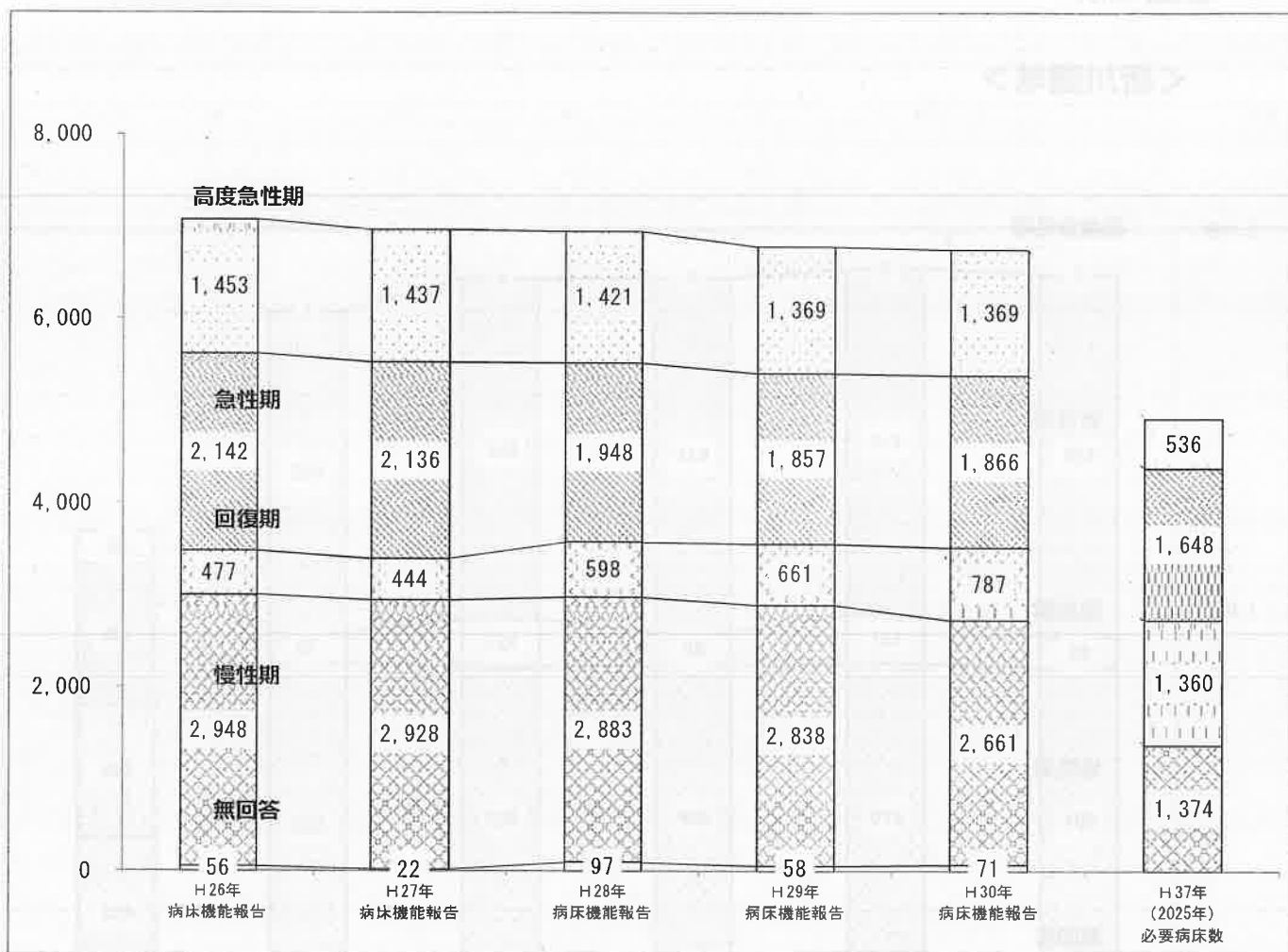
②圏域別

<新川圏域>



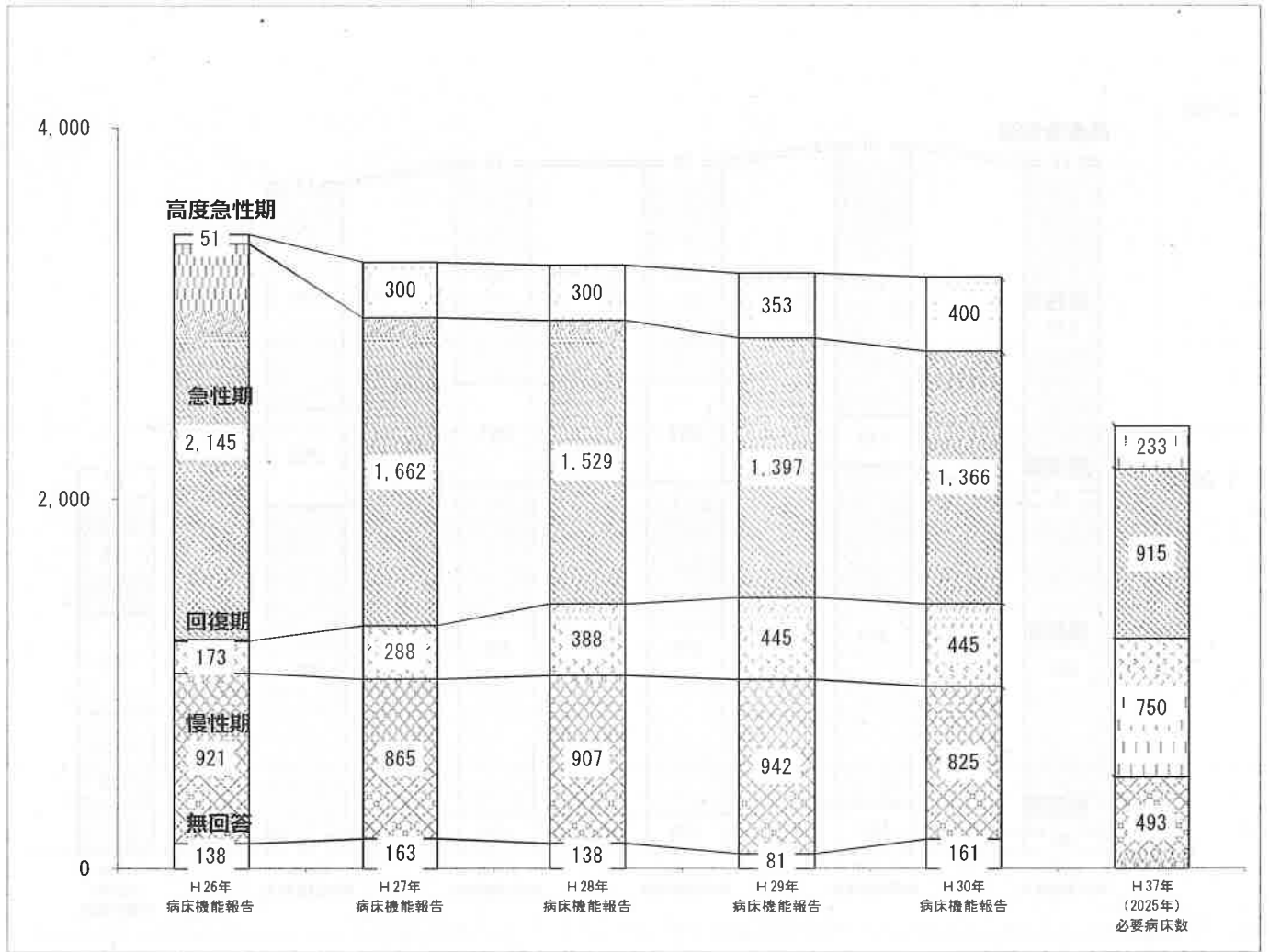
医療機能	H26年 病床機能 報告	H27年 病床機能 報告	H28年 病床機能 報告	H29年 病床機能 報告	H30年 病床機能 報告	H37年 (2025年) 必要病床数
高度急性期	0	0	0	4	4	86
急性期	958	910	934	893	845	375
回復期	83	131	89	127	79	346
慢性期	804	810	804	803	863	403
無回答	41	49	49	49	0	—

<富山圏域>



医療機能	H26年 病床機能 報告	H27年 病床機能 報告	H28年 病床機能 報告	H29年 病床機能 報告	H30年 病床機能 報告	H37年 (2025年) 必要病床数
高度急性期	1,453	1,437	1,421	1,369	1,369	536
急性期	2,142	2,136	1,948	1,857	1,866	1,648
回復期	477	444	598	661	787	1,360
慢性期	2,948	2,928	2,883	2,838	2,661	1,374
無回答	56	22	97	58	71	—

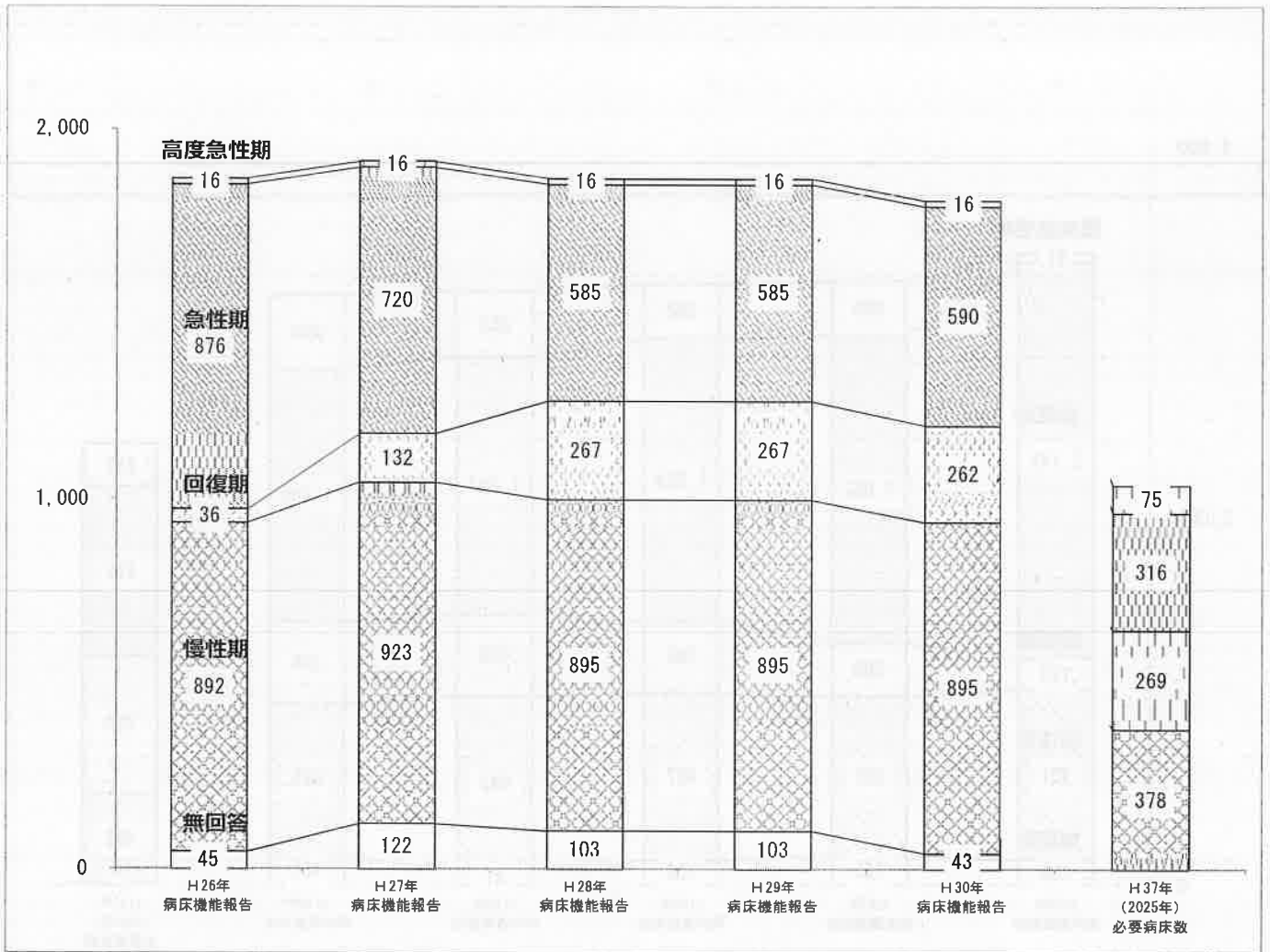
<高岡圏域>



医療機能	H26年 病床機能 報告	H27年 病床機能 報告	H28年 病床機能 報告	H29年 病床機能 報告	H30年 病床機能 報告	H37年 (2025年) 必要病床数
高度急性期	51	300	300	353	400	233
急性期	2,145	1,662	1,529	1,397	1,366	915
回復期	173	288	388	445	445	750
慢性期	921	865	907	942	825	493
無回答	138	163	138	81	161	—

< 砺波圏域 >

< 医療機能 >



医療機能	H26年 病床機能 報告	H27年 病床機能 報告	H28年 病床機能 報告	H29年 病床機能 報告	H30年 病床機能 報告	H37年 (2025年) 必要病床数
高度急性期	16	16	16	16	16	75
急性期	876	720	585	585	590	316
回復期	36	132	267	267	262	269
慢性期	892	923	895	895	895	378
無回答	45	122	103	103	43	—

療養病床から介護医療院への転換の状況について

平成 31 年 4 月 10 日

富山県高齢福祉課

県内では、次のとおり 13 施設(平成 31 年 4 月 1 日時点)が療養病床から介護医療院に転換している。

■ 療養病床から介護医療院への転換状況 (平成 31 年 4 月 1 日時点)

	開設日	病院名	開設者	所在市町村	許可床数(床)	転換元(床)		
						介護病床	医療病床	他(※)
1	平成30年 4月1日	流杉病院	秋山 真	富山市	170	170		
2	8月1日	新川病院	(医)福寿会	魚津市	60	60		
3	8月1日	温泉リハビ ^レ リテーション いま泉病院	(医)いずみ会	富山市	54	54		
4	9月1日	成和病院	(医)正啓会	富山市	33	33		
5	10月1日	光ヶ丘病院	(医)紫蘭会	高岡市	60	57	3	
6	10月1日	池田リハビ ^レ リテーション 病院	(医)一志会	黒部市	29	29		
7	11月1日	友愛温泉病院	(医)友愛病院会	富山市	120	120		
8	12月1日	丹保病院	(医)桑山会	高岡市	38	38		
9	平成31年 3月1日	小矢部大家病院	(医)啓愛会	小矢部市	34		34	
10	4月1日	魚津病院	(医)七徳会	魚津市	50	50		
11	4月1日	黒部温泉病院	(医)友愛病院会	黒部市	80	80		
12	4月1日	陽和温泉病院	(医)友愛病院会	氷見市	100			100
13	4月1日	おおやま病院	(医)東方会	富山市	58	58		
合計					886	749	37	100

(※ H18. 7. 1～H30. 3. 31 の間に療養病床から転換した介護老人保健施設)

(参考) 介護医療院創設前の県内の療養病床の状況(平成 30 年 3 月 31 日時点)

介護病床 1, 5 8 2 床

医療病床 3, 4 8 4 床

計 5, 0 6 6 床